

I 政策の推進

『FUKUOKA NEXT』のさらなる推進

～成長の果実を子どもからお年寄りまで～

○元気で住みやすいまちをさらに発展させ、「都市の成長」と「生活の質の向上」の好循環の実感を広く行き渡らせる
○産学官民の総力を結集し、福岡市一体となってアジアの中で存在感のある都市づくりを進め、「人と環境と都市活力の調和がとれたアジアのリーダー都市」の実現を目指す

★新規
☆拡充

あらゆる世代が絆をつむぎ
暮らしやすさを実感できるまち
～都市の成長の果実を生活の質の向上へ～

- ☆子ども医療費助成拡大
(通院助成:「小学校就学前まで」を「小学校6年生まで」に)
- ☆新たな保育需要への対応(1,800人分の整備)
- ★貧困の状況にある子どもを支えるネットワーク構築
- ★子どもの食と居場所づくり支援事業
- ★スクールソーシャルコーディネーターの活用
(関係各局の貧困対策事業と児童生徒を結び、学力の向上や基本的生活習慣の定着を支援)
- ☆共創自治協議会事業
(「活力あるまちづくり支援事業補助金」を見直し、「自治協議会共創補助金」として事業費・活動費を増額し、絆づくりや新たな担い手づくりを推進)
- ★学生がデザインする公民館事業
- ★50歳、60歳代から始める認知症・ロコモ予防
- ★生活習慣病の重症化予防
- ☆「ユニバーサル都市・福岡」の推進
- ☆すべての中学校に空調設備を整備
- ★年金生活者等支援臨時福祉給付金



新しい成長の種が生まれ育つまち
～国内外からチャレンジしたい
人と企業が集まる元気な都市～

- ★グローバルスタートアップ推進事業
(海外のスタートアップ拠点とのネットワークを構築し、グローバル展開を見据えた創業が可能となる環境づくりを推進)
- ★先導的スタートアップ推進事業
(国家戦略特区をけん引するようなプロジェクトを支援)
- ★外国人創業活動促進事業
(国家戦略特区における在留資格申請時の要件緩和を実施し、外国人の創業活動を促進)
- ・中小企業・スタートアップ企業マッチング事業
- ☆企業立地促進制度の実施
- ★動植物園の魅力・賑わいアップ事業
- ☆ライオンズクラブ国際大会開催支援
- ★観光バスの訪問先・訪問時間の分散や公有地を活用した駐車場確保
- ☆大規模国際スポーツ大会の招致・開催準備等
- ★FUKUOKA農山漁村地域スタートアップ応援事業
- ★青果市場(ベジフルスタジアム)ブランド化推進事業
- ★働く人の介護サポートセンター事業



次の世代のために力強く歩むまち
～持続的成長を見据えた
都市基盤の強化と魅力の向上～

- ☆天神ビッグバン
(国家戦略特区を活用した新たな空間と雇用を生み出すプロジェクト)
- ☆ウォーターフロントネクスト
(中央ふ頭におけるクルーズ船受入環境等の強化、MICE拠点の形成等、ウォーターフロント再整備の推進)
- ・なみきスクエア(香椎副都心公共施設)オープン(平成28年6月)
- ☆福岡空港滑走路増設
- ☆アイランドシティへの自動車専用道路整備
- ☆地下鉄七隈線の延伸(天神南駅～博多駅)を推進
- ☆福岡市科学館の整備
(平成29年10月オープン予定)
- ☆高宮南緑地の整備(旧貝島邸の活用)など特色ある都市公園の整備
- ☆中央区における消防・救急体制の強化(中央消防署の移転)
(平成30年度供用開始予定)
- ☆九州大学移転跡地のまちづくり



(増減は平成27年度当初予算比)

II 将来にわたり持続可能な市政運営の推進

○市債残高を着実に縮減

[一般会計] ▲111億円
[全会計※] ▲391億円

※満期一括積立金を除く

○市債発行額の抑制

[一般会計] ▲43億円

○歳入確保、行政運営の効率化等の行財政改革による財源の確保

65億円

III 平成28年度予算の特徴

○一般会計は
過去最大規模

7,845億円(+26億円)

○社会保障関係費
は増加

2,590億円(+117億円)

○子育て環境・高齢者福祉等の充実

こども育成費 +53億円
保健福祉費 +62億円